

製品名: BIRC5 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81072

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ICC,ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 16kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 遺伝子名 | BIRC5 |
| 別名 | API4; EPR-1 |
| 遺伝子 ID | 332.0 |
| SwissProt ID | O15392 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト BIRC5 の精製された組み換え断片。 |

背景

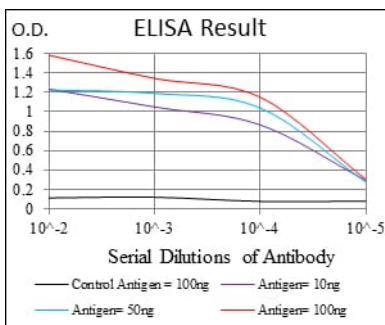
この遺伝子は、アポトーシス阻害因子（IAP）遺伝子ファミリーのメンバーであり、アポトーシス細胞死を阻害する負の調節タンパク質をコードしています。IAPファミリーのメンバーは通常、バキュロウイルス IAP リピート（BIR）ドメインを複数含みますが、この

遺伝子は単一の BIR ドメインのみを含むタンパク質をコードします。また、コードされるタンパク質は C 末端の RING フィンガードメインを欠いています。遺伝子発現は胎児期およびほとんどの腫瘍において高く、成体組織では低いです。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。

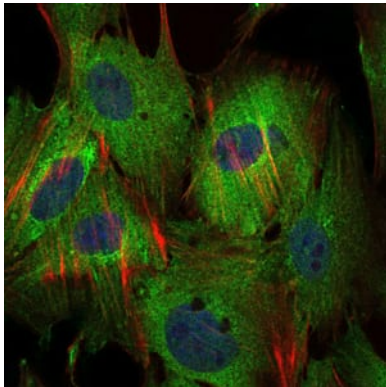
研究分野

アポトーシス

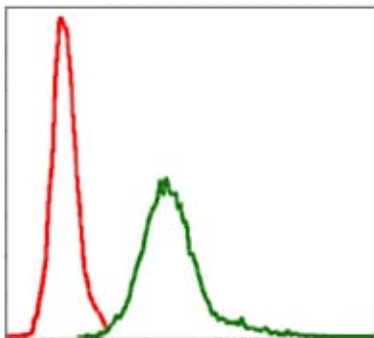
画像データ



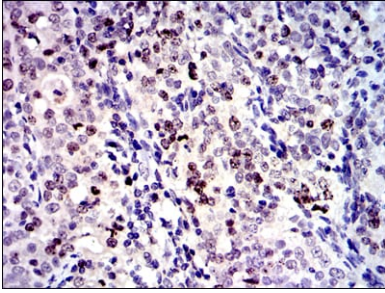
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



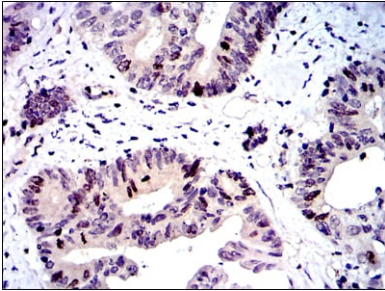
BIRC5 マウス mAb (緑) を用いた MSC5 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



BIRC5 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による BIRC5 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



BIRC5 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。